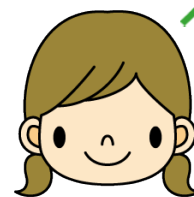


エコにこキッズ サポーターズクラブ



2019年度メンバー募集



エコにこセンターで定期的に活動する子どもたちのボランティアグループです。センターに設置する看板を作ったり、周辺のごみ拾いをしたり、花壇の手入れをしたり、イベントの広報物をつくるなどを行うほか、持ち帰りができるような工作体験や陶芸体験も行います。活動期間は1年間で登録制です。なお、保護者同伴での活動はできません。



概要



活動日 毎月第2土曜日と翌週の日曜日
右の表を参照してください。

時間 13時30分～15時30分

費用 年間1500円(保険料含む)

対象 八王子市・町田市・多摩市在住の小学校3年生以上中学生以下の人
※2019年4月の学年

定員 8名程度(申込先着順)

担当 (リーダー)江尻センター長
サブリーダーとしてセンタースタッフがいっしょに活動します

★申込方法

- ・2月1日から受付開始。保護者の方(中学生の場合は本人可)が電話、または窓口で申込みをしてください。メールやFAXでは受け付けできません。
- ・その時に、事前面談(本人と保護者。中学生は本人のみ可)の日時を決めます。面談は15分程度。
- ・面談では、活動内容や「3つの活動ルール」について詳しい説明をします。
- ・面談後に、正式に申込をするか、取り下げるかについて決めてください。

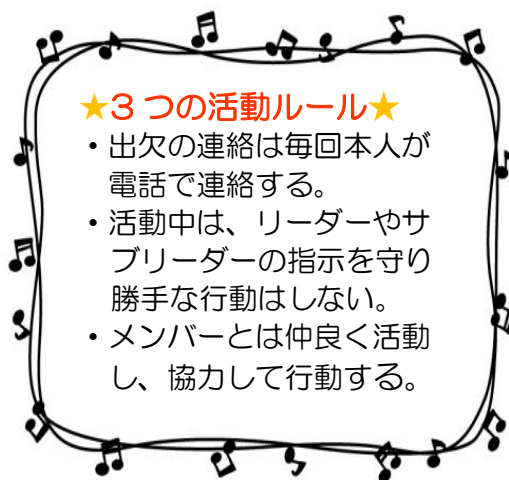
活動予定日



月	土曜日	日曜日
4	13	21
5	11	19
6	8	16
7	13	21
8	10	18
9	14	22
10	12	20
11	9	17
12	14	22
1	11	19
2	8	16
3	14	22

★3つの活動ルール★

- ・出欠の連絡は毎回本人が電話で連絡する。
- ・活動中は、リーダーやサブリーダーの指示を守り勝手な行動はしない。
- ・メンバーとは仲良く活動し、協力して行動する。





陶磁器製不用食器の回収



回収の対象は、八王子市・町田市・多摩市に住んでいる方が家庭で使用した陶器または磁器の食器のみです。お持ちいただいた食器はその場で検品し、リサイクル対象外のもの（土鍋など直火で使用するものやボーンチャイナなど）はお持ち帰りいただいています。

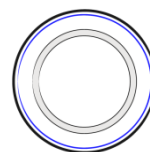
また、割れたものも回収しますが、元の形がわからないほど細かく砕けたものは対象外です。なお、ほこりは払い、汚れていたり、食べ物(茶渋はかまいません)が付着している場合は洗って、乾かしてからお持ちください。「その場で食事ができるような食器」を合言葉にして回収を行っています。

簡単なアンケートにご協力ください。

詳しいことはエコにこセンターまでお問い合わせください。

回収時間 開館日の 10 時 30 分～16 時 30 分

回収終了日 2019年3月21日(木)



予約不要で気軽に参加!! 「こうさくの時間」

◆こうさくの時間 “陶芸”

テーマを設けず自由に作品をつくれますが、講師によるていねいな指導はありません。受付時間内に直接会場までどうぞ。

※概要

- ☆使用する陶土はリサイクル陶土(回収した陶磁器製食器を 20%程度含有)のみです。持ち込みはできません。
- ☆1回で使用する陶土は 150g 以内で、作ることができる作品は 1回 1人 1つです。数人分を合わせて大きな作品を作ったり、1人分を 2人以上で分けて使うことはできません。
- ☆作品は施釉後、本焼きをして約 1ヶ月後にお渡しします。ただし、期日までに引き取りがない場合は処分させていただくことがあります。
- ☆費用は 1人 200円(リサイクル陶土代 焼成代等)
- ☆年齢制限はありません。一人で作品を仕上げることができれば子どものみの参加も可。
- ☆電動ろくろは使用しません。
- ☆座席が不足する場合はお待ちいただくことがあります。

●実施日(受付時間 13時30分～15時)

2月23日(土) 3月30日(土)

4月以降も実施予定です。

●変更、中止の場合はホームページ、館内掲示等でお知らせします



清掃工場だより 「すごいぞ！現在のごみ処理」



「現在のごみ処理は本当に無駄がなく、昔のイメージとは全然ちがうな～」と私は多摩清掃工場に勤務してたくさん驚きを感じました。今回は多摩清掃工場のごみ処理について、私を感じた「3つの驚き」を紹介していきます。

まず、1つ目に「ごみを燃やした熱の利用」です。

当工場ではごみを燃やした熱を温水のプール熱源等に使用しているだけでなく、燃やした熱を利用して電気も作っています。作られた電気は工場内の電力に使用し、余った電力は売電しています。売電金額だけでもなんと1億円以上にもなるんです！！（驚）

二つ目に「ごみを燃やしてできた灰」です。

ごみを燃やすと灰になります。以前は灰を埋め立てていたのですが、現在は灰を100%セメント化して再利用しているため、可燃ごみの埋め立てはしてないんです。それだけでなく、ごみを燃やしてできた灰の中には金属が含まれているために資源としても売却できるんです！！（驚）

三つ目に「不燃・粗大ごみの資源回収」です。

当工場では不燃ごみ・粗大ごみを選別機等で資源と有害物を回収しています。選別機等で取り除けないような小さいごみは以前では埋め立てていましたが、現在はその小さいごみすらも焼却して、資源回収をしているんです！！（驚）

以上で「3つの驚き」を紹介しましたが、現在のごみ処理は、想像以上に資源を有効活用しているなあ～と感じた方も多いのではないのでしょうか？

もっと知りたいと思った方は多摩清掃工場の見学に来てみてはいかがでしょうか！

***** 多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

エコにこマーケット開催のお知らせ

2月23日(土)24日(日) 3月23日(土)24日(日) 各日10時～15時
出店希望の方はお気軽にお問い合わせください。

集めています!!

〈開館時間内にお持ちください〉

◎わりばし⇒使用したものは洗ってよくかわかしてお持ちください。⇒炭にします。

◎プラスチック歯ブラシ⇒洗ってよく乾かしてお持ちください。⇒プラスチック製品になります。

◎ワインの栓コルク⇒よく乾かしてお持ちください。⇒工作に使います。

「ねんちゃん」です

今年は1月8日から「くるくるカレンダー」コーナーをオープンしました。はじめ1週間は1人1部でお願いしましたが、市民の方、事業所の方から次々と届き15日からは自由に持ち帰っていただけるようにしました。

カレンダー等がある限り、2月末日まで行いますが、持ち込みは1月末日終了です。

編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時～17時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <http://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://twitter.com/econico1>

★このニュースは再生紙を使用しています★

